

「笠郷地域創生自治町民会議」だより

「防災訓練」・「連絡網訓練」予定、「行政懇談会」実施

笠郷地域創生自治町民会議会長 大橋 徳法

1. 『防災訓練』を実施します。 安全・安心部会

今年度は養老町が主催する防災訓練を笠郷地区・池辺地区合同で開催します。対象は、各地区区長、副区長、防災隊(2名)等です。(消防団と女性防火クラブについては町よりの指示になります。)

日時 : 8月25日(日) 松永製作所南側駐車場に午前6時50分集合、東部中学校へ移動後、「開会式」10時15分「終了式(東部中 GND)終了」後、駐車場へ移動後解散

場所 : 東部中学校 GND、体育館、武道館

内容 : 各40分
救出訓練(GND) : 身近なもの(ジャッキ等)を用いた救出訓練、
応急手当訓練(武道館) : 骨折した部位の固定方法・応急担架の作り方等、
避難所運営訓練(体育館) : 避難所運営の手順・事前準備の必要性について

2. 各地区連絡網を利用して、緊急情報伝達訓練を実施します。 安全・安心部会

台風シーズンに入る前に笠郷地区では初めて、連絡網を利用した伝達訓練を実施します。

日時 : 8月18日(日) 午前6時頃より伝達開始します。
内容 : 養老町から緊急情報が区長会長に入った想定で、午前6時頃から各地区・各世帯に伝達します。災害を想定した緊急情報を、末端の各世帯まで迅速に正確な内容で伝達するための訓練です。

区長会長 ⇒ 各地区区長 ⇒ 副区長 ⇒ 自治会長(連合班長) ⇒ 班長 ⇒ 各世帯

結果のフィードバック(依頼された人のみ)

3. 行政懇談会が実施されました。(笠郷地区の課題について答えて頂きました) 事務局

7月23日(火)『行政懇談会』が開催されました。これは町民の声を反映した町政の運営を目的に、毎年町民と町長及び町職員が町行政について話し合い、質問、提言等に答える場となっています。

町側出席者 : 大橋町長、柏渕副町長、並河教育長、松岡総務部長、田中産業建設部長 他全17名

地区出席者 : 安田区長会長・区長・副区長・自治会長、大橋笠郷町民会議会長・部会長等全18人

課題①. 大野排水機場は設置後51年が経過し、耐用年数を大きく超過しているため、更新の取り組み・対応策の明確化をおねがいします。

回答 町内16カ所の排水機場の半数近くが、設置後前後40年となっているため、一度に更新することは困難で、計画的な対応が必要である。今年度「農業基盤総合整備構想」の取りまとめを行っている。更新時期・順序については、各施設の機能低下状況・氾濫解析結果から総合的に決定したい。

意見 国土交通省を通しての排水機更新は可能か?

回答 国交省の補助条件として、現在時点で被害の生じている地域を優先する条件があるので、期待できない。農水省の湛水防除事業の一環として排水機更新事業を計画してゆきたい。



課題②. 東部中学校の細池・五三川堤防通学路のガードパイプ等の安全策進捗状況はどうなっていますか。「養老町通学路交通安全プログラム」のPDCAが有効に機能していないと思われそうですが、如何ですか。

回答 ガードパイプ等の安全策については、費用面から交差点の人溜まりとなる箇所等を重点的に、地域・学校と連携して安全策を進めてゆきたい。「養老町通学路交通安全プログラム」については「通学路安全推進会議」を設置し、運営・協議している。またホームページには点検結果や対策を公表しており、適正に運営されている。

課題③. 少子化への取り組みに対して、町独自の具体的な取り組みは、どのようなものがあり進められているのでしょうか。

回答 子育てしやすい町作りを目指して、今年度は『子ども・子育て支援事業計画』の計画策定年度になっているので、小学生保護者・未就学児保護者のニーズ調査を元に検討策定してゆく予定。現在の取り組みは、
・地域子育て支援センターの出張ひろばの実施、
・学習支援(母子家庭)の実施
・10ヶ月検診時に、保育(こども)園入園相談・子育て支援相談の実施
・I・J・Uターナー者用マイホーム取得支援事業補助金の実施 等がある。

課題④. 各種団体補助金・負担金の縮小や廃止等、各種団体の自立促進にはどのような進め方があるのかおしえてほしい。

回答 人口減少、少子化、高齢化が進む中、更なる行政改革が必要であり、よりコンパクトな行政経営を意識している。昨年「第2次養老町行政経営改革プラン」を作成し、「養老町行財政改革推進審議会」を設置し、提言等に答えてプランの推進を進めている。